

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

とえだ

Soeda
Public
Relations

MAR.2026

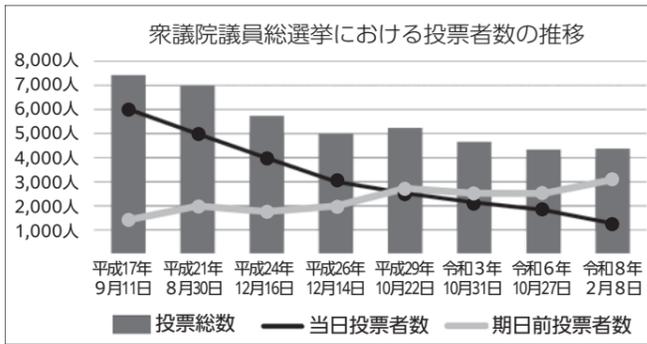
3

No.773

関取目指し角界へ 福田優聖さん秀ノ山部屋入門

希望が丘高校相撲部3年の福田優聖さん（上中元寺）が秀ノ山部屋（秀ノ山親方・元大関琴奨菊）への入門を報告。関取を目指し、新たな土俵へ挑戦します。（詳細は8ページ）

右図は平成17年9月から令和8年2月までに執行された衆議院議員総選挙の添田町における投票者数の推移です。平成17年は投票総数7428人にに対し期日前投票者数は1416人、投票総数に占める期日前投票



できなくなる可能性があります。また、期日前投票の利用者が増えたこと併せ、選挙人名簿登録者数の減少が続いていることで、選挙投票日当日の投票者数の減少が続いています。

①大字および行政区を単位とし、令和6年度以前の旧小学校区を基本とする
②1投票区あたりの人数は、県平均である3600人程度までを目安とする
③投票所から選挙人の居室までを3キロ程度とする

45年前と選挙を取り巻く環境が大きく変わっている状況を踏まえ、町選挙管理委員会では次の3点を基本的な考え方として投票区の再編を考えました。

投票区再編の考え方

の割合は約19%と2割を満たしていませんが、先月、令和8年2月に執行された衆議院議員総選挙では、投票総数4385人に対し期日前投票者数は3086人、投票総数に占める期日前投票の割合は約70%と、投票を行った人の7割以上が期日前投票を利用しています。また、令和7年9月時点での添田町1投票区あたりの平均人数は605人と、福岡県平均の3681人を大きく下回っており、各投票所の運営効率も大きな課題となっていました。

再編後の投票区

町選挙管理委員会では現在12ある投票区を5つに再編する案を示し、約1か月パブリックコメントを実施しました。期間内に再編に関する意見等はなく、2月8日に開催した町選挙管理委員会臨時会で添田町選挙投票区再編計画を決定しました。

令和8年4月以降に執行する選挙は▽第1投票区Ⅱ添田小学校▽第2投票区Ⅱ中元寺公民館▽第3投票区Ⅱ彦山地区総合センター▽第4投票区Ⅱ津野公民館▽第5投票区Ⅱオークホールで実施します。

今回の投票区再編は、単に投票所を減らすことが目的ではありません。選挙を将来にわたり安定して実施できる体制を整えるとともに、災害時にも住民の皆さんの安全を守る行政体制を確保することを目的としています。町では、今後も皆さんが安心して投票できる環境づくりに努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

行政区	今までの投票所
峰地	中鶴教育集会所
峰地団地	中鶴教育集会所
町一	添田町体育館
町二	添田町体育館
町三	添田町体育館
町四	添田町体育館
伊原	添田町体育館
豊川	旧真木小学校
庄東	庄地区集会所
庄中	庄地区集会所
庄上	庄地区集会所
庄西	庄地区集会所
峰地北	庄地区集会所
桜橋	庄地区集会所
新城	鏡町集会所
岩瀬	鏡町集会所
真木	旧真木小学校
真木団地	旧真木小学校

新しい投票所
添田小学校 (第1投票区)
オークホール (第5投票区)

安全で持続可能な選挙体制を目指して 令和8年4月から

投票所が変わります

期日前投票制度の定着や選挙期間中における災害対応時の職員確保など近年の投票環境の変化を踏まえ、より効果的、効率的な選挙事務の執行を図るため投票区の見直しを行い、令和8年4月以降に執行される選挙から、現在12ある投票区を5つに再編することが決まりました。

投票区の再編により投票所が変更になる皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をよろしく申し上げます。

平成15年に公職選挙法が改正され、手続きが簡単になった「期日前投票制度」が始まりました。この制度が広く定着し、最近の選挙では投票する人の半数以上が投票日前に投票を済ませています。そのため、当日に投票所へ来る人は年々少なくなっています。

また、人口減少の影響により、町の選挙人名簿登録者数も年々減少しています。令和7年12月時点の登録者数は7222人で、10年前の平成27年12月登録者数と比較すると1811人減少している状況です。

投票区再編に至った経緯



添田町選挙投票区再編計画の詳細は町ホームページで確認ください

さらには近年は、大雨や台風などによる災害が増えており、過去には選挙投票日当日、町内全域に避難情報を発令したことがあります。その際には投票所の運営と災害対応を同時に行う必要があり、職員数に対して投票区が多い現状では、職員の配置に余裕がなく対応が難しい状況となりました。今後同様の事態が起こる可能性を考えると、より効率的な体制づくりが必要とされています。

こうした変化により、現在の投票区のあり方が、今の状況に合っているかを見直す必要が出てきました。

添田町投票区の現状

行政区	今までの投票所
上津野	上津野活性化センター
中津野1・4組	上津野活性化センター
中津野2・3・5～9組	津野公民館
下津野	津野公民館
英彦山	英彦山公民館
上落合一	彦山地区総合センター
上落合二	彦山地区総合センター
下落合1～7組	彦山地区総合センター
下落合8・9組	榊田地区公民館
榊田	榊田地区公民館
一ノ宮	榊田地区公民館
旧三崎	榊田地区公民館
上中元寺	中元寺公民館
下中元寺	中元寺公民館
野田	中鶴教育集会所
添田東	旧添田小学校
添田中	旧添田小学校
添田西	中鶴教育集会所

新しい投票所
津野公民館 (第4投票区)
彦山地区総合センター (第3投票区)
中元寺公民館 (第2投票区)
添田小学校 (第1投票区)

※投票区再編に伴い選挙期間中町内に85か所設置していたポスター掲示場は、4月以降40か所程度になる予定です。

利用するには電話で予約 「まちいこカー」の利用方法

デマンド型乗合タクシー「まちいこカー」は、運行日時、乗降場所が決まっている予約型の乗り合いタクシーです。運行区域にお住まいの人はどなたでも利用できますが、乗車するには事前に役場で利用登録が必要です。「まちいこカー」は登録者から予約があった場合のみ運行します。予約センターに乗りたい時間を伝えてください。料金は右のとおりです。



■料金(片道)
大人300円、中学生以下200円
減免対象者
大人200円、中学生以下100円
※減免は▷身体障害者手帳などの交付を受けている人▷介護保険法に基づく要支援・要介護認定を受けている人▷医療機関への通院に使用する人などが対象です。

4月から町バスにバス停・運行日が増えます 川崎・田川コースの土曜日運行が始まります

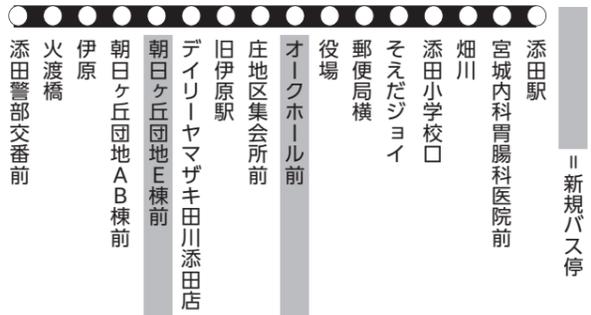
SOEDA MACHIBUS

まちなかコース

平日のみ添田駅周辺を運行する「まちなかコース」。『朝日ヶ丘団地E棟前』『オークホール前』の2か所が増え、『朝日ヶ丘団地前』が『朝日ヶ丘団地A B棟前』に変更します。

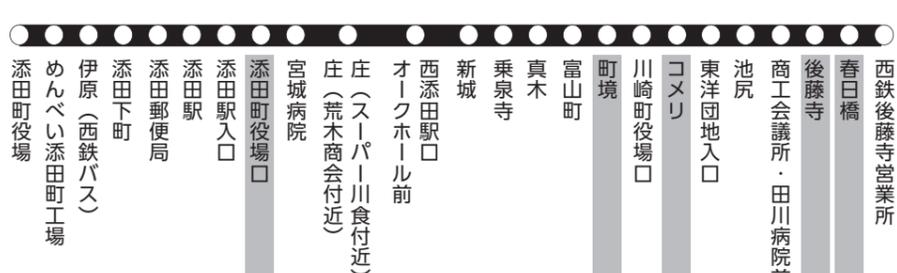


町バスの詳しい時刻表は町ホームページで確認



川崎・田川コース

川崎町を經由して西鉄田川後藤寺営業所までを走る「川崎・田川コース」。6時20分添田町役場発便と、18時37分西鉄後藤寺営業所発の便が増え運行本数が5便から7便に。土曜日の運行も開始します。また、新たに『添田町役場口』『町境』『コメリ』『後藤寺』『春日橋』のバス停を追加します。



※川崎・田川コースの第1便は平日のみ運行します。
※詳しい時刻表は町バス車内で配付します。また、町ホームページでも確認できます。
※後藤寺、春日橋については現在警察協議中です。運用開始が4月1日以降となる場合は、ホームページでお知らせします。

添田町デマンド型乗合タクシー

「まちいこカー」 利用区域拡大中

図 役場まちづくり課まちづくり推進係(☎82-5965)

上津野～まちなか
月・木運行

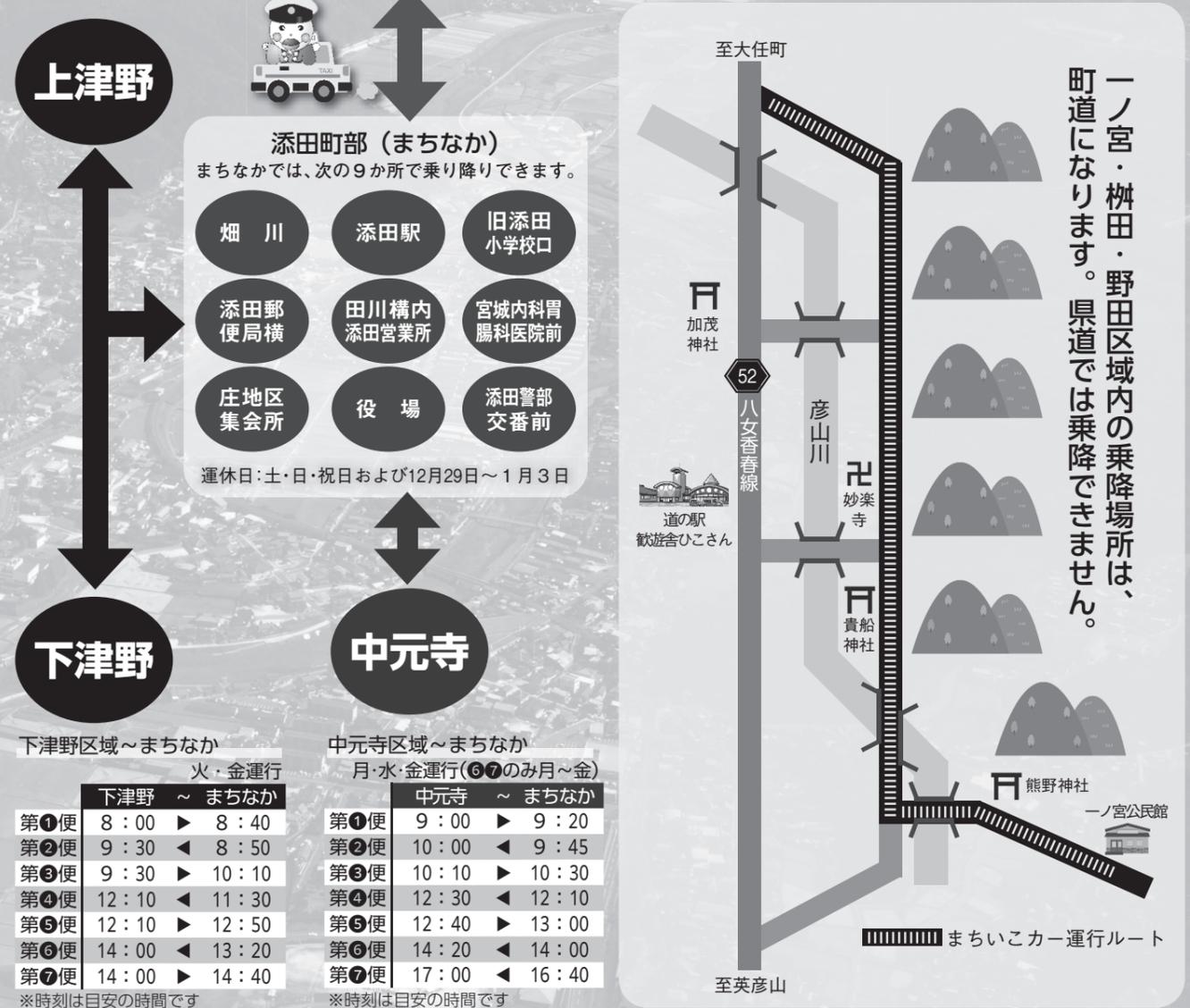
	上津野	まちなか
第1便	8:00	▶ 8:30
第2便	9:10	◀ 8:40
第3便	9:10	▶ 9:40
第4便	12:00	◀ 11:30
第5便	12:10	▶ 12:40
第6便	13:50	◀ 13:20
第7便	14:00	▶ 14:30

※時刻は目安の時間です

一ノ宮・栂田・野田～まちなか
火・水・木運行

	一ノ宮	まちなか
第1便	9:00	▶ 9:30
第2便	10:10	◀ 9:40
第3便	10:20	▶ 10:50
第4便	12:20	◀ 11:50
第5便	12:30	▶ 13:00
第6便	15:30	◀ 15:00
第7便	15:40	▶ 16:10

※時刻は目安の時間です



気軽に相談ください

医療や介護生活に関する 困りごとはありませんか

高 齢者の皆さんが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができるよう添田町地域包括支援センターでは、医療・介護・予防・福祉などに関するさまざまな相談に応じています。
▷最近つまづくことが多くなった ▷もの忘れが気になる ▷日常生活の中で不安なことがある▷今後の介護・医療のことが心配▷お金の管理に自信がなくなった▷高齢者の権利擁護について聞いてみたい など、気軽に相談ください。

●オレンジカフェでのんびり集まりませんか



オレンジカフェとは、もの忘れが心配な人や認知症と診断された人、介護している家族同士などが集い交流する場です。奇数月の第3火曜日に開催しています。気軽にお立ち寄りください。

- ▶とき 3月17日(火) 13時30分～15時 / 申込不要
- ▶ところ 添田町地域包括支援センター集會室
住所：添田町大字添田1247-1 (旧児童館)
- ☎ 添田町地域包括支援センター (☎41-3888)

子どもの育ちと子育て家庭を応援します

「こども誰でも通園制度」が 始まります

す べての子どもの育ちを応援し、すべての子育て家庭に対する支援を強化するため、保護者の就労の有無にかかわらず、時間単位で利用できる新たな通園制度「こども誰でも通園制度」を4月1日から実施します。

●対象児童

添田町に居住している、保育所などに通っていない6か月から満3歳未満(満3歳になる前々日まで)の子ども



●利用可能時間

子ども1人あたり月10時間まで

●利用料金

子ども1人1時間あたり標準300円
※給食やおやつがある場合は、別途負担が発生します。

●実施施設 くるみ保育園、みどり保育園

※利用申込方法など、詳しくは問い合わせ、または町ホームページで確認ください。ホームページは3月10日公開予定です。



☎ 役場健康子育て応援課子ども育成・支援係 (☎82-5964)

令和8年度の申請受付が始まります

添田町奨学金制度のご案内

添 田町では返済の必要のない給付型奨学金制度を2つ、無利子貸与型奨学金制度を1つ創設しています。4月1日から令和8年度の奨学金の受付を開始します。なお、添田町佐藤知也奨学金は、奨学金が寄附いただいた金額に達したため新規での受付は行いません。
☎ 町教育委員会学校教育課学校教育係 (☎82-5963)



←ホームページはこちらから

- 受付期間 4月1日(水)～4月30日(木) 8時30分～17時15分(土日祝日を除く)
 - 申請方法 学校教育課で交付または町ホームページからダウンロードした書類に記入し、添付書類と一緒に学校教育課に提出
- ※その他、詳しくは問い合わせください。



添田町奨学金

田川市と郡内各町村が締結した田川広域定住自立圏形成協定に基づき創設された、返済義務のない給付型奨学金です

- ▶受給資格 以下の要件を満たす人
 - ①申請者本人または保護者が添田町に住所を有し、田川地区内に継続して1年以上住所があること
 - ②大学等(短大、専修学校専門課程)に進学する、または高専の第4学年に在学している人
 - ③24歳未満で高校1～3年時の成績評定平均が3.5以上の人
 - ④町民税所得割額の世帯合計が12万6千円未満
 - ⑤町税や使用料の滞納がないこと
- ▶給付月額 3万円
- ▶入学支度金(初年度のみ) 15万円
- ▶給付期間 在学する大学の正規の修業期間(大学院まで可)
- ▶採用人数 年間6人まで

添田町中山麻子 給付型奨学金

経済的な理由などで就学が困難となっている意欲ある学生のために役立ててほしいと、中山産婦人科医院長の中山麻子さんからいただいた寄附金を基に創設した、返済義務のない給付型奨学金です

- ▶受給資格 以下の要件を満たす人
 - ①保護者等が2年以上、添田町に在住している世帯の人
 - ②国家資格取得に必要な学科・課程の履修、技能を習得するための高校、大学等(短大、専修学校専門課程)に進学、在学している学生
 - ③大学等新入学の人は高校3年時の成績評定平均が3.5以上。在学中の人は問い合わせください
 - ④町民税所得割額の世帯合計が12万6千円未満
 - ⑤町税や使用料の滞納がないこと
- ▶給付月額 3万円
- ▶給付期間 在学する大学の正規の修業期間(大学院まで可)
- ▶採用人数 年間5人まで

添田町育英資金

経済的な理由により、就学が困難な人に対する無利子の貸与型奨学金です。必ず返還が必要です

- ▶受給資格 以下の要件を満たす人
 - ①添田町に2年以上在住する人
 - ②町税や使用料の滞納がないこと
 - ③他の奨学金を受けていない人
 - ▷大学・短期大学・専修学校 2万2千円以内
 - ▶入学支度金(初年度のみ)
▷高校または高校と同程度の学校 2万4千円以内
 - ▷大学・短期大学・専修学校 6万円以内
- ▶給付月額
▷高校または高校と同程度の学校 1万2千円以内
- ▶給付期間 在学する学校の正規の修業期間
- ▶採用人数 若干名

春に向けて体力づくり

歩行専用プールで 運動不足解消しませんか

リ ハビリや運動不足の解消を目的に通う人でにぎわうクアハウスハピネス。歩行専用のプールやトレーニングジムで運動した後にサウナで整い、健康な体づくりをしませんか。

▶開館時間

- ▷平日 10時30分～19時30分
- ▷土日祝日 10時30分～18時30分

▶定休日

- ▷第2・第4月曜日
- ▷12月29日～1月3日
- ▷館内点検・清掃日

☎ クアハウスハピネス (☎82-5061)



自慢の商品を出品してみませんか

道の駅歓遊舎ひこさん 新規出品者募集!

令 和8年度の出産者を募集します。あなたが作った商品を歓遊舎ひこさんに出品してみませんか。



▶応募資格 町内在住者

▶受付期間 4月1日(水)～30日(木)

▶受付場所 道の駅歓遊舎ひこさん

※手芸品以外の出品者を募集します。
※手続きの受付時間は9時から17時までです。
☎ 道の駅歓遊舎ひこさん (☎47-7039)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽にお問い合わせください。



筑豊王者、経験を力に次の一步へ

添田中学校バドミントン部県大会出場

1月28日、添田中バドミントン部が福岡県中学校新人バドミントン大会筑豊地区大会で優勝し、県大会に出場することを寺西町長に報告しました。田川地区大会、筑豊地区大会では1ゲームも落とすことなく勝ち進んだ生徒たち。キャプテンの原田哲平さんは「ベスト4を目標に力を出し切り、悔いのない試合をしたいです」と力強く町長に宣言。しかし県大会前に添田中学校ではインフルエンザによる学級閉鎖が起り、十分な練習ができないまま大会当日を迎えてしまいます。結果は残念ながら1回戦で敗退しましたが、この悔しさを糧に夏の大会でのリベンジを期待しています。

↓「新しい体育館での練習は昨年より質・量ともに充実しています」と話す原田キャプテン(上段右端)



↓見事銀賞を受賞した吉富さん(左)。今回入賞した9点の標語は役場や道の駅に展示されています



気をつけようネット情報あまいわな

第32回非行防止標語コンクール

第32回非行防止標語コンクールが行われ、本町と大任町の小学6年生と中学2年生から寄せられた199点の標語の中から、9点の入賞作品が決まりました。2月6日、表彰式が添田警部交番で行われ、本町からは吉富喜星さんが出席し、田川警察署少年補導員連絡会添田支部・大任支部合同部会の藤井会長から表彰されました。本町の入賞者は次のとおりです。▶小学生の部▷銀賞＝「気をつけよう ネット情報あまいわな」吉富喜星さん ▷優秀賞＝「ちょっとだけその行動が犯罪に」諫山琴花さん ▶中学生の部▷銀賞＝「笑顔でも心の中には深い傷」草本舞音さん

絵本の読み聞かせて共感力や想像力を高める

添田町立図書館こどもとしょかん

2月14日、町立図書館で絵本の読み聞かせが行われました。物語を通じて登場人物の心情に共感し、想像力や感性などを育てる「非認知能力」の育成に効果的



↑こどもとしょかんは年齢ご関係なくなたでも参加できます

な絵本の読み聞かせ。こどもとしょかんは毎月第2土曜日14時から、虹の会の皆さんによる読み聞かせや映画の上映会を行っていますので、気軽に参加ください。

安心して暮らせる町へ 一年の安全を祈願

添田町防災安全祈願祭

英彦山神宮奉幣殿で2月15日、添田町の1年間の安全を祈願する防災安全祈願祭が行われ、寺西町長や長尾消防団長ら約30人が出席しました。



↑英彦山神宮奉幣殿でお話しを受ける寺西町長、長尾団長

祭典の最後に寺西町長は「新たに就任された長尾団長のもと、町民が安心安全に暮らせるよう、我々行政と連絡を密にし、事故のないよう活動しましょう」と決意を新たにしました。

郷土の期待を背に 夢の土俵への第一歩

福田優聖さん秀ノ山部屋に入門

希望が丘高校の相撲部3年、福田優聖さん(上中元寺)が相撲部屋「秀ノ山部屋」(秀ノ山親方・元大関琴奨菊)に入門することが決まり、2月9日、寺西町長に報告に訪れました。福田さんと一緒にあいさつに訪れた秀ノ山親方は「福田くんは体格も恵まれ相撲に対する姿勢もよく、見ている方に伝わる、精神を込めたあきらめない相撲をとってくれると期待しています。関取になるとテレビ中継で四股名に加え出身地が紹介されます。私も地元柳川でたくさん応援していただきました。福田くんも添田町の皆さんに愛してもらえ、応援してもらえ力士になってもらいたい」と町長に伝えると、町長も福田さんに「福田くんの後ろには全力で君を応援する添田の皆さんがいることを忘れず、頑張ってください」と激励。現在、身長1メートル81、体重128キロの福田さんは中元寺小学校2年生のときに相撲を始め、添田中学校3年生時には全国大会に出場。相撲の強豪校、希望が丘高校に進学し、2年生時には全国高校総体で団体ベスト8入りに貢献しました。「自分の取り柄は前に出る相撲。土俵の中では数秒の勝負ですが、その数秒に勝つために一生懸命稽古に励み、礼儀礼節を重んじる力士を目指します」と力強く抱負を話してくれました。



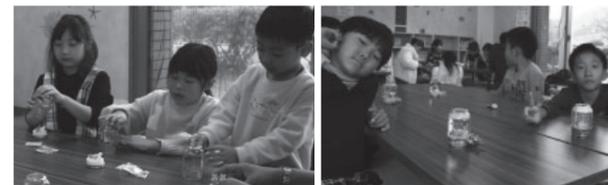
↑「地元に応援される福岡県出身の関取を育てたい」と話す柳川出身の秀ノ山親方(左)



↑「優しく厳しい秀ノ山親方に鍛えてもらい立派な関取になって」と激励を受ける福田さん(右)

きらめく雪とあったか手編み 手づくりを楽しむ

町立児童館わくわく☆イベントデー



↑色とりどりのシールやラメを使い、手のひらサイズの雪景色が完成



↑黙々と編んでいく児童たち。とってもかわいいマフラーなどができました

2月14日、町立児童館で「スノードーム」作りが行われ、23人の児童が参加しました。透明なガラス瓶に動物のミニチュアや雪に見立てたラメなどを入れ、液体のりと水を加え瓶を密閉すると完成。瓶を振るとラメがキラキラと舞い幻想的な雪景色を楽しんでいました。21日は「編み物」教室が開催され、毛糸を爪に引っ掛けて編み物を作るリリアンを使い、マフラーなどを作っていきます。参加した10人の児童は保護者などの手を借り約3時間かけて世界に一つだけのマフラーなどを作りました。

人や動物、自然の健康を包括的に学ぶ

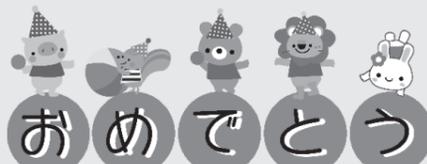
ワンヘルスツアー&プチフォレスト体験

添田町内に住む小中学生を対象に2月22日、フォレストアドベンチャー・添田で「ワンヘルスツアー&プチフォレスト体験」が開催されました。人と動物の健康と環境の健全性を1つの「健康」として包括的に守っていかうという国際的な取り組みのワンヘルスを知ってもらおうとフォレストアドベンチャー・添田では動物との触れ合いや彦山川に生息する魚、ピオトープの生態観察などを通じて啓発を行っています。参加者はヤギや魚への餌やりなどを通じて、ワンヘルスの理念を学んでいました。



↑施設内にあるピオトープでカエルの卵を発見し、説明を受ける参加者

3月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY



とい
荒木 燈維 ちゃん
3月7日生 ①・峰地

癒しの未っ子とい♡お誕生
日おめでとう♡ゆっくりゆっ
り...大きくなってね♡



4月生まれの
締め切りは、
3月16日(月)です。

未就学児のお子さんの写真を募集します

- ①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方
 - ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内)
 - ⑧保護者の連絡先をEメールで送信してください。
- 役場総務課窓口でも受け付けています。

送信先

koho@town.soeda.fukuoka.jp

役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)



地域子育て支援センター
3月の予定

★精華女子高等学校吹奏楽部コンサート

(in オークホール大ホール) ▷11日 10時~

★歓遊舎ひこさんにおでかけ ▷23日

★サークル「めだかっこ」(毎週火曜日)

▷10日/ヨガ 講座(in児童館) ▷17日/1・2・3月生まれの誕生日会(給食) ▷24日/閉講式・虹の会読み聞かせ

★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)

▷6日/おっぱい相談・虹の会読み聞かせ ▷13日/親子健康教室

★ベビーサークル「あっぷっぷ」

▷4日 ▷18日/虹の会読み聞かせ

★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」

▷12日(inオークホール和室)

【お知らせ】

3月のサークルは24日までです。4月のサークルは7日からです。その間も子育て支援センターは開放していますので、ぜひ遊びに来てください。
※詳しくは「おんぶに抱っこ通信」をご確認ください。
☎ 添田町地域子育て支援センター (☎85-0888)

まちかど特派員投稿

皇大神宮遷座祭が行われました

上中元寺行政区長重藤暢明さんからの投稿です



↑上中元寺にお住いの皆さんなどが参加し、行われた遷座祭

1月24日、上中元寺大藪地区にある皇大神宮(伊勢神社)で遷座祭が行われました。皇大神宮は1692(元禄5)年に創建された神社で、1879(明治12)年に伊勢神宮から分霊を受け地元では「伊勢神社」と呼んでいます。昔なかなか「お伊勢参り」に行けなかった大藪の村人がお伊勢参りをしたいという願いの中、伊勢神社を大藪につくり祀ったとされています。1892(明治25)年に神殿を新築し、既存する神殿はこの頃のものと考えられています。大藪地区は生活様式の変化から人口が減り、現在は廃村になり神社をお守りすることができなくなってしまい、神殿も朽ち果てていました。これを見た当時、中村産業グループ会長の(故)中村義道氏が私費にて神殿の修復を計画し、見事完成の後、遷座祭を行いました。今、人気アニメのオープニングに登場する鳥居のモデルではと、知る人ぞ知るスポットとして話題になっている皇大神宮。機会があればぜひお参りください。



↑社殿の入口には苔に覆われ中央でふたつに割れた鳥居があります

☎ 役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を
書いてください。

●4月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
3月16日(月)までに役場総務課に連絡してください。

冬の夜 瞬輝く星ひとつ 寺本 芳寛
 咲き初めてまだ一輪の紅椿 柳瀬 満子
 【川柳 投稿】
 歴史持つ英彦山がらがら800年 原田祥二郎
 赤土で育った野菜町の自慢 原田 順子

シニア パワーアップ塾 新規塾生募集

「新しい仲間を作りたい」「誰かの役に立ちたい」「特技や経験を活かしたい」と考えている皆さん、一緒に地域のためにできるボランティア活動を探しませんか。シニアパワーアップ塾では、令和8年度の塾生を募集しています。ボランティア活動が初めての人も大歓迎です。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。一緒に地域を元気にしましょう。

☎ オークホール内シニアパワーアップ事務局 (☎82-2559)



- 新規塾生を募集します
 - ▶対象者 町内在住または町内在職の55歳以上で地域に貢献したい人
 - ▶会費 年間500円
- シニアパワーアップ塾とは
シニア世代の皆さんが長年培ってきた豊かな知識や経験・技術を活かしながら、まちづくりやボランティア活動などに参加するきっかけをつくる活動の場
- 主な活動内容
 - 学びっこ教室

学びっこ教室で簡単な宿題の丸つけを行い小学校1・2年生と交流
 - 英彦山花園美化活動

美しい花を咲かせるために、春と夏に咲き終わった花の剪定作業
 - 町内美化活動

オークホール来館者を笑顔にするため、玄関付近にお花を寄せ植え

文芸歳時記

【短歌 投稿】

名も知らぬ蕾タワワな植物は

居間で冬越しインコが眺む 櫻木マサ子

さようなら霧の向こうの眠る街

誰にも言わず去りゆく夜の 独活山強実

制服に袖通す日もあとわずか

巣立ちの時が近付いている 佐藤 直

この国治めたい富者も一律

国債千四百兆へどうなる 柳瀬 一徳

霞立つ花粉の嵐に身をすくめ

災い無きを願ひて集う 西村 宗雪

柿の実もたわわに実りユズの実も

ちぎる人なく正月の雪 久保田克利

【俳句 投稿】

参道の静寂を破る鶯の声 伊勢村 稔

募集・相談

自衛官等採用試験

●予備自衛官補(一般・技能)
 ▼試験日 ▽筆記試験・適性検査Ⅱ 4月4日(土)～10日(金)のうちいずれか1日 ▽口述試験・身体検査Ⅱ 4月12日(日)・18日(土)・19日(日)のうちいずれか1日
 ※技能の口述・身体検査は4月12日(日)のみです。
 ▼受験資格 ▽一般Ⅱ 日本国籍を有する18歳～51歳の人 ▽技能Ⅱ 日本国籍を有する18歳以上で国家免許資格などを有する人
 ▼受付締切 3月30日(月)
 ※自衛官募集に関する説明会を随時開催しています。ご都合に合わせて個別説明、出張説明も可能です。
 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
 (☎0948-22-4847)



学ぶ6か月間の訓練です。
 ▼訓練期間 5月8日(金)～10月30日(金)
 ▼訓練科名 住環境コーディネーター科/定員12人
 ▼対象者 ハローワークに求職を申し込みしている人
 ▼受講料 無料(教科書・作業着などは自己負担)
 ▼申込方法 ハローワークの職業訓練相談窓口へ申し込み
 ▼募集期限 4月2日(木)
 ▼入所選考 4月8日(水)/筆記および面接
 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
 (☎0948-22-4988)

福祉サービスで困ったことはありませんか

福岡県運営適正化委員会では、福祉施設・事業所や在宅などで提供される福祉サービスに関する苦情の解決を図っています。福祉サービス利用時の苦情について、事業所との話し合いで解決しない場合は相談ください。
 ▼とき 毎週月曜・金曜、9時～17時(祝日および年末年始を除く)
 ▼対象者 福祉サービスを利用している人
 福岡県運営適正化委員会
 (☎0948-22-4988)



イベント

田川法人会・田川商工会議所「新春特別講演会」
 ▼とき 3月16日(月)14時～(開場13時30分)
 ▼ところ 田川青少年文化ホール(田川市)
 ▼演題 「笑顔で免疫力を」
 ▼講師 ものまね漫談 山田邦子さん
 ▼入場料 無料
 ※講演中の録音・撮影は禁止です。詳しくは田川法人会のホームページで確認ください。
 田川法人会
 (☎45-8005)



みんなの食堂

みんなで一緒に食事をして笑顔の輪を作りましょう。今回はちらし寿司弁当です。ぜひお越しください。
 田川市
 (☎0948-22-4988)

★児童館イベント情報★

バブリン先生のサイエンスバブルショー

四角いシャボン玉を作ったり、大きなシャボン玉に入ったりすることができます。シャボン玉で科学を学びましょう。

◆とき 3月20日(金) 14時～

◆ところ 町立児童館
 ※事前に申し込みが必要です。
 町立児童館 (☎82-3402)



ご存知ですか、国民年金のこと

保険料の免除制度や納付猶予制度があります

産前産後期間の免除制度

産前産後期間の国民年金保険料免除制度は、次世代育成支援の観点から国民年金第1号被保険者が出産した場合に一定期間、国民年金保険料が免除される制度です。産前産後期間として認められた期間は、保険料を納付したものとして老齢基礎年金の支給額に反映されます。

●免除期間

出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間(多胎妊娠の場合は出産予定日または出産日が属する月の3か月前から最大6か月間)
 ※出産とは、妊娠85日(4か月)以上の出産で、死産・流産・早産を含みます。

●対象者

出産日が平成31年2月1日以降の国民年金第1号被保険者
 ●届出期間 出産予定日の6か月前から
 ※出産後でも届出することができます。

●必要書類

▶出産前に届出をする場合=母子健康手帳
 ▶出産後に届出をする場合=原則不要

※被保険者と子が別世帯の場合は、出生証明書など出産日と親子関係を証明できる書類が必要です。

学生納付特例制度

学生納付特例制度は、学生が在学中の国民年金保険料の納付を猶予される制度です。3月まで納付猶予されている人は、3月下旬に送付されるハガキで手続きすると、4月から令和9年3月(年度途中で卒業する場合はその月)までの納付猶予を申請できます。4月からの納付猶予を役場窓口で申請する場合は、4月1日以降でなければ手続きできませんので注意してください。

●手続きに必要なもの

基礎年金番号通知書、学生証または在学期間のわかる証明書

役場住民課保険年金係 (☎82-5966)



税金

アカザを守る会議講演会

▼とき 3月28日(土)18時から1時間程度
 ▼ところ オークホール研修室
 ▼演題 「彦山川にすむ魚」
 ▼入場料 無料
 町立児童館 (☎82-3402)

廃車手続きはお済みですか

乗らなくなった軽自動車をお持ちしている人は、3月31日(火)までに廃車手続きをお願いします。



軽自動車税は、4月1日時点の所有者に課税されます。廃車手続きをせずに放置していると令和8年度も税金がかかりますので、ご注意ください。なお、車両が盗難被害に遭った場合は、早めに相談ください。
 ●原動機付自転車・小型特殊自動車の手続き
 ▼ところ 役場住民課税務・滞納対策係
 納付先 ☎82-1234
 ●軽自動車の手続き
 ▼ところ 軽自動車検査協会福岡主管事務
 所筑豊支所(飯塚市)
 連絡先 ☎050-3816-1753

固定資産税の縦覧・閲覧ができます

令和8年度の土地価格等・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧および固定資産課税台帳の縦覧を、次の期間で行います。縦覧制度とは、自己の資産の評価が適正であるかどうかを判断するために、



縦覧帳簿により町内の他の資産との価格を比較することができます。縦覧制度とは、自己の資産の評価額などを固定資産課税台帳により確認できる制度です。なお、期間中の手数料は無料です。
 ▼期間 4月1日(水)～6月1日(月)(土日祝日を除く)
 ▼ところ 役場住民課税務・滞納対策係
 納付先 ☎82-1234
 ▼対象者 令和8年度に固定資産税が課せられる人
 役場住民課税務・滞納対策係 (☎82-1234)



ぜひご参加ください 障がい福祉セミナー ～この街でとにもくらす～

▼とき 3月14日(土)13時30分～15時35分(受付12時45分～)
 ▼ところ オークホール
 ▼内容 ▽第1部=各専門部会(相談支援部会・就労支援部会・地域生活部会・子ども支援部会・プロジェクト会議)の紹介と活動報告 ▽第2部=当事者発表「私の就活日記～発達障がいの私の就職とその後～」
 ▼参加費 無料
 ※二次元コードを読み取り、参加者の名前や連絡先などを入力して申し込みください。詳しくは問い合わせください。
 田川市役所福祉部高齢障がい課障がい者支援係 (☎85-7130)



陸上自衛隊飯塚駐屯地創立59周年記念行事

▼とき 3月28日(土)9時～14時30分
 ▼ところ 陸上自衛隊飯塚駐屯地
 ▼内容 観閲・行進、訓練展示など
 ▼入場料 無料
 ※詳しくは飯塚駐屯地のホームページで確認ください。
 陸上自衛隊飯塚駐屯地広報室 (☎090-9588-0762)



人の動き

1月末日現在()は前月比

- 人口 8,069人(-17人)
- 出生 2人
- 男性 3,829人(-7人)
- 死亡 20人
- 女性 4,240人(-10人)
- 転入 11人
- 世帯数 4,319世帯(-3世帯)
- 転出 10人

相談

- 心配ごと相談(そえだジョイ/10時~15時) 3月24日(火)
- 補聴器相談(役場ロビー) 3月13日(金)(15時~)、3月17日(火)(13時~)
- 無料法律相談会(福岡法務局田川支局/13時~16時) 3月10日(火)
- ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- 法テラス福岡(☎050-3383-5502)
- こころの健康相談(田川保健福祉事務所/予約制) 3月10日(火)(10時~)、3月26日(木)(14時~)
- 田川保健福祉事務所健康増進課(☎42-9307)

納期限のお知らせ

- 3月31日(火)が納期限です
 - ▷後期高齢者医療保険料(9期)
 - ※口座振替日は3月25日(水)です。
 - 役場住民課保険年金係(☎82-5966)

警察署からのお知らせ

●闇バイトは犯罪です
全国各地で闇バイトに応募したと思われる人による極めて悪質な強盗事件などが多発しています。闇バイトに加担、または加担しようとした人の大半が若者で、10代の少年も一定数います。闇バイトの可能性が疑われる場合は決して応募しないでください。応募後に闇バイトである、または犯罪に加担すると気づいた時点ですぐに警察や家族など周りの大人に相談してください。

◀闇バイト加担防止3か条▶
応募しない! はっきり断る! すぐに相談する!
●少年サポートセンターをご存じですか
少年サポートセンターは県内5か所にあり、少年補導職員を中心に関係機関やボランティア団体などと連携して、立ち直り支援や街頭補導など幅広い活動を行っています。少年に関する悩みや困りごとは、少年サポートセンター(☎0948-21-3751/受付:土日祝日を除く月~金の9時~17時45分)に相談ください。

令和7年12月の事故発生状況()内は昨年同月比

種類	発生件数	令和7年の累計
物件事故	15(+2)	168
人身事故	2(±0)	18
死亡者	0(±0)	0
負傷者	2(±0)	22

●田川警察署(☎42-0110)

いのちをつなぐ ボランティア 献血にご協力を

●とき 3月27日(金) 10時~12時30分
13時30分~16時

●ところ 添田町役場

●対象者 体重が50キログラム以上の人で、
男性 17歳~69歳 女性 18歳~69歳
※65歳以上の人は、60~64歳に献血経験がある人。



●役場健康子育て応援課健康・子ども保健係(☎31-5001)

世界腎臓デー in 田川 2026

毎年3月の第2木曜日は「世

- 内容 「運動の大切さ」健康な身体を維持するために〜
- 講師 田川市立病院 リハビリテーション技術科理学療法士 中島史博さん
- 参加費 無料
- 申し込みは不要です。
- 田川市立病院(☎44-2100)



最後の講座です。ぜひお越しください。

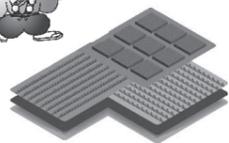
- とき 3月10日(火)11時~12時
- ところ 田川市立病院講堂
- 内容 「運動の大切さ」健康な身体を維持するために〜
- 講師 田川市立病院 リハビリテーション技術科理学療法士 中島史博さん
- 参加費 無料
- 申し込みは不要です。
- 田川市立病院(☎44-2100)



農業委員会報告

【2月10日(火)開催 総会審議結果】
●農地法第3条にかかる所有権の移転
・1件/面積3706㎡を許可
※4月開催の総会にかかる農地申請の締め切りは、3月25日(水)です。

●添田町農業委員会(☎82-1237)



●健康診査の受診期限は3月31日です

国民健康保険・後期高齢者医療制度の被保険者を対象とした健康診査の受診期限が迫っています。健康診査を希望する人は医療機関に予約し、早めの受診をお願いします。自分の身体の状態を知るために年に一度、健康診査を受診しましょう。

●受診期限 3月31日(火)

●負担金 500円



お知らせ

●必要なもの 受診票、マイナンバーカードまたは資格確認書

●受診票の再発行が必要なときや健康診査の実施医療機関がわからないときは問い合わせください。

●役場住民課保険年金係(☎82-5966)

●福岡県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター(☎092-651-3111)

福岡県ナースセンターでは、



●必要なもの 受診票、マイナンバーカードまたは資格確認書

●受診票の再発行が必要なときや健康診査の実施医療機関がわからないときは問い合わせください。

●役場住民課保険年金係(☎82-5966)

●福岡県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター(☎092-651-3111)

福岡県ナースセンターでは、

子育てなどで一度現場を離れた看護職員に対して、復職のための「カムバ」ナース応援プログラムを実施するとともに、就労相談支援員が無料で就労支援をサポートをしています。

●筑豊サテライト

●ところ 総合せき損センター内(飯塚市)

●相談日 月曜日~金曜日(土日祝日を除く)

●相談時間 10時~16時

●連絡先 ☎0948-43-8753



●参加費 無料/申込不要

●グリーンライトアップ
田川市立病院を世界腎臓デーのテーマカラーである緑にライトアップします。鮮やかな緑の光を見て腎臓や健康に思いをはせてみてください。

●期間 3月12日(木)~19日(木)18時~24時

●ところ 田川市立病院

※詳しくは田川市立病院のホームページ

●添田町社会福祉協議会へ
●香典返し
●角崎崎弘(下落合)
●小畑敏枝(真木)
(令和8年2月16日現在)

●田川市立病院腎臓病チーム(☎44-2100)

●ありがとうございます(敬称略)

●ムページで確認ください。

●田川市立病院腎臓病チーム(☎44-2100)



パノラマ田川

みんなの健康講座

田川市立病院では、地域の皆さんを対象とした健康講座を開催しています。講座後に簡単な体操も実施しています。今年度



第51回衆議院議員総選挙開票結果

投票率は61.02%
前回より1.8%点上回る

2月8日に行われた第51回衆議院議員総選挙の添田町の投票率は、前回令和6年10月の衆議院議員総選挙を1.8ポイント上回る61.02%でした。添田町開票区での開票結果は次のとおりです。

【小選挙区開票結果】

- ▶当日有権者数 7,186人(在外有権者含む)
- ▶投票総数 4,385票
 - ▷有効投票数 4,298票
 - ▷無効投票数 87票
- ▶投票率 61.02%

届出順位	届出政党	候補者氏名	得票数
1	中道改革連合	辻ともゆき	576
2	自由民主党	たけだ良太	2,127
3	社会民主党	しき 玲子	148
4	参政党	井上 なおき	217
5	日本維新の会	村上 ともつぐ	1,230

【比例代表開票結果】

- ▶当日有権者数 7,186人(在外有権者含む)
- ▶投票総数 4,385票
 - ▷有効投票数 4,278票
 - ▷無効投票数 107票
- ▶投票率 61.02%

届出順位	届出政党	得票数
1	れいわ新選組	148
2	日本保守党	78
3	自由民主党	1,732
4	中道改革連合	909
5	減税日本・ゆうこく連合	38
6	チームみらい	141
7	社会民主党	135
8	日本維新の会	467
9	参政党	262
10	国民民主党	184
11	日本共産党	184

●町選挙管理委員会(☎82-1231)

旬の食材を食べてストレス対策を!

冬から春に移り変わる時期は、古くから「木の芽時」と呼ばれており、寒暖差や生活環境の変化などでストレスを抱えやすい時期です。ストレスを抱えすぎないように、旬の食材を使って栄養をたくさん摂り、夜は暖かくして早めの就寝を心がけましょう。

「木の芽時」とは、木々の芽が大きくなって、新芽が出てくるころのことです



浦野管理栄養士

春が旬の食材を紹介します



鯛

良質なたんぱく質を豊富に含んでいるため、体力・筋力・免疫力を向上させ、代謝活動を促進する働きがあります。特に「桜鯛」と呼ばれているピンク色の鯛(真鯛)が脂が乗っていておいしいと評判です。この時期の鯛は、甘みが強く、柔らかいので刺身や寿司が最適です。



春キャベツ

風邪予防や疲労回復に役立つビタミンCがたっぷり。ビタミンCはストレス耐性を作るので、疲れやすい木の芽時にぴったりです。春キャベツは、葉が柔らかくて甘みがあり、みずみずしいのでサラダに向いています。



新玉ねぎ

新玉ねぎは、収穫後早い段階で出荷されるため水分が多く含まれており皮が薄く柔らかいのが特徴です。また、みずみずしく辛みが少ないため、マリネやサラダに最適です。玉ねぎを切るときに感じる特有の辛みと目に染みる刺激は「硫化アリル」という成分によるもので、血液をサラサラにする効果があります。これにより、動脈硬化や脳卒中、心筋梗塞などの生活習慣病の予防や高血圧の予防も期待できます。



いちご

豊富に含まれているビタミンCが風邪予防、美肌づくりに期待できます。春のいちごは、冬に蓄えた自然の甘さと太陽の光を浴びた濃厚な甘さを堪能できます。3月は、とちおとめ、あまおう、紅ほっぺ、葦姫、さがほのか、スカイベリーが旬です。特に1月～3月にかけては、寒い気候でじっくりと成長するため、糖分が豊富で甘みが増します。いちごを洗う時は、ヘタを取らずに流水でサッと洗うのがポイントです。



木の芽 (3月～4月に採れる山椒の木の芽)

スパイシーで爽やかな香りと鮮やかな緑色が特徴です。タケノコ料理をはじめ、煮物や汁物、和え物などに使用されています。使う直前に手で叩いたり、刻んだりするとより強く香りが出ます。

▶**選び方**▷葉色：緑色で鮮やかなもの▷葉先：みずみずしくつややかなもの▷根本：茶色く変色していないもの▷大きさ：小ぶりのもの。大きめのは成長が進み、堅く、香りが弱い。

▶**保存方法** 湿らせたペーパータオルの間にはさみ、形がくずれないように保存容器に入れ、冷蔵庫へ。5日以内に消費しましょう。また、ペーパータオルはなるべく1日1回交換しましょう。



町長室
庁舎前の檜の木
について～一本の
檜の木が教えてく
れこと～▼庁舎玄
関前に立つ大きな檜の木。訪れる人を
静かに迎え、ときには木陰をつくりなが
ら、まるでこの町の移り変わりを見守る
ようにそこにあります。皆さんの中にも
「役場といえはあの木」と思い浮かべる方
がいらっしゃるのではないのでしょうか。
この檜の木は、今の庁舎が建てられた約
五十年前、当時の職員OBや有志の皆さ
んが植樹したものだと言われています。新
しい庁舎にこれからの町の発展を重ね合
わせ「町のシンボルになってほしい」そ
んな願いが込められていたのかもしれま
せん。▼それから半世紀、晴れの日も雨
の日も、暑い夏も厳しい冬も、この木は
変わらずここに立ち続けてきました。人
生の節目となる手続きで庁舎を訪れた
日、誰かを迎えに来た日、不安を抱えな
がら相談に来られた日。さまざまな人の
想いをこの木は黙って受け止めてきたの
だと思えます。▼大きく姿を変えること
はなくとも、五十年という時間は決して
短くはありません。人でいえば、幾つもの
世代を見送ってきたことになりま
す。まさにこの町の歴史の一場面を共にして
来た存在と言えるでしょう。▼その檜の
木を安全管理の観点から専門の樹木医
に調査をお願いしました。その結果、外
見からは分かりにくいものの、幹の内部
に腐朽が進んでいることが確認されまし
た。すぐに倒れる危険性が高いというわ
けではありませんが、台風や強風が重な

れば倒木や枝の落下につながる可能性
があるとの見解でした。▼庁舎前は、多
くの町民の皆さんが日々行き交う場所
です。もしもの事故が起きてしまえば取
り返しがつきません。安全を守ることは
行政の最も大切な責任です。熟慮の末、
この檜の木については伐採もやむを得な
いのではないかと、私はこのように考え
ています。そう考えながら、町長室の窓か
ら木の側で見上げると、不思議に「お疲
れ様でした」と声をかけたくなる気持ち
になります。五十年にわたり町を見守
り続けてくれた姿は、どこか先輩のよう
でもあります。▼しかし、これは単なる
別れではありません。町として、この木
が残してくれた時間や想いを未来へつな
いでいきたいと考えています。後継とな
る木を植えることや伐採した木材を庁
舎の中で形を変えて活かすことができれ
ば、この檜の木はこれからも私たちの暮
らしのそばにあり続けてくれるはずで
す。▼木もまた生きています。そして生
きているからこそ、いつか世代を引き継
ぐ時が訪れます。五十年前、この木に未
来を託した先人がいたように、今を生き
る私たちがまた、次の世代へ何を手渡せ
るのが問われているのではないでしょ
うか。▼町はこれからも変わっていきま
す。けれど受け継ぐべき想いがあります。
安全を守ること、歴史を大切にすること。
その両方を胸に刻みながら歩を進め
ていきたいと思えます。▼過去に根を張
り、今を支え、未来へ枝を伸ばす。まち
づくりもまた、この檜の木のようにあり
たいと、私は願っています。



発行/添田町 編集/総務課
〒824-0691 福知山町川部添田町大字添田2151番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.sosedai.fukuoka.jp

印刷/丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています